

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 3 No 5

22号

平成7年 5月 1日

コミュニケーションについて

院長

投書箱は、もう御存知ですか。先月中旬から、皆さんの声を、新聞やこれからの診療に生かしていきたいため、受付左側に箱を準備しました。今まで、3通ばかり投書していただき有難うございます。どうも、おほめのお言葉ばかりで、すっかり恐縮しています。

開業して2年を経過し、開業医のあり方を模索しています。開業医の本来の目的は、地域医療であることに間違いありません。今までの医師と患者の間には、少し隔たりがあったかも知れませ



ん。その隔たりを少しでも少なくするようにと考えています。以前にも書きましたが、例えば新聞です。今は正直言って、こちら(医院)からの、一方通行です。いわゆるコミュニケーションのひとつの手段としての新聞作りを考えています。これは単に皆さんからの投書だけでなく、皆さんが参加できる新聞を目指そうかと思っています。そのためにはどんな形がよいのか分かりません。そんなことについてのご意見をお待ちしています。例えば、皆さんが知りたいこと(病気のことや検査、料金など何でも)についてQ&A形式で答えること、サークル・仲間を求める(趣味の会や通勤族で遊び友達が欲しいとか)こと、あげます・譲ります、お子さんの絵や写真、自慢話や子育て奮闘記、才能のある方は詩やエッセイ等数え上げればきりがありません。但し新聞は月1回の発行です。時間的な問題(急いでいるとか)の場合は、別の方法(院内掲示等)で、対処して

いければと思っています。

新聞以外にも、新しいコミュニケーションの方法を考えています。新しい開業医を目指している



わけですから、今流行のマルチメディア等を利用したいと思っています。どんな方法になるかは、楽しみにしてください。どうも時間がかかりそうですが？

冒頭にも書きましたが、今回の投書は、おほめの言葉だけでした。もちろんおほめの言葉はいくらあってもありがたいものです。お叱りの言葉は書きにくいものかも知れませんが、お叱りや要望の言葉から新しいことが生まれるかも知れません。待ち時間が長い、説明が足りない、こんなおもちゃや本を置いて欲しい、こんなビデオが見たい等何でも結構です。是非お願いします。お叱りを書いて追及する気はありませんが、区名とインシヤル位をお願いします。

病院は院長やスタッフだけで作るものではありません。皆さんと一緒に、自分のために“かわむらこどもクリニック”を作っていくという気持ちを持ってもらえればと思っています。

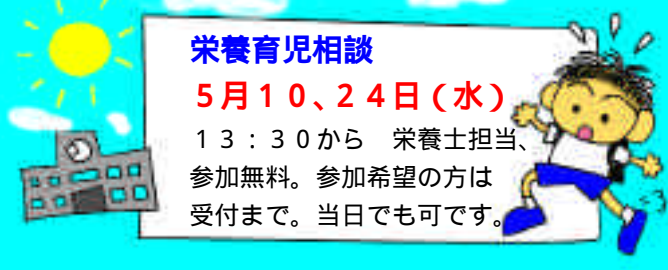
5月23日(火)

宮城野区1歳6か月健診のため
14:00~16:30まで休診です。
当日の予防接種、健診はありません。

栄養育児相談

5月10、24日(水)

13:30から 栄養士担当、
参加無料。参加希望の方は
受付まで。当日でも可です。



こんにちは

いつも新聞を楽しみにしています。きちんとファイルして保存していますよ！しかし、2号続けて麻疹の予防接種の大切さが載っていながうけられず、麻疹になってしまいました。「予防接種受けとけばな～でも風邪ひきさんだったし仕方ないな～」あれこれ考えてしまいました。というのも、これまでに39度以上の熱を出したことがある娘ですが、こんなに食欲がなく1日中具合悪そうに寝ていたのを見たのは初めてだったからです。熱があっても食欲も落ちず遊びまわっていた子だっただけにびっくりしました。こちらが不安になってしまったなか、貴院の心遣いはありがたかったです。娘が寝ているかもしれないとソーツと隔離室のドアを開けてくれた先生。「こっちは指しゃぶりだよネエ～」と見えない血管を一生懸命さがして、足に点滴をうってくれた看護婦さん。他にも色々嬉しいことがありました。(1つ1つ書くと長あ～くなってしまうのでやめます。)ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

今は週1回はお世話になっており、毎月きちんと新聞がもらえるけれど、一度は「今月は風邪をひかないネエ。新聞もらえなくて残念だネエ」と言ってみたくやまだ あやえの母より。

読者からの投書

麻疹のお母さんからの投書を頂きました。有難うございました。皆さんからの投書をお待ちしています。

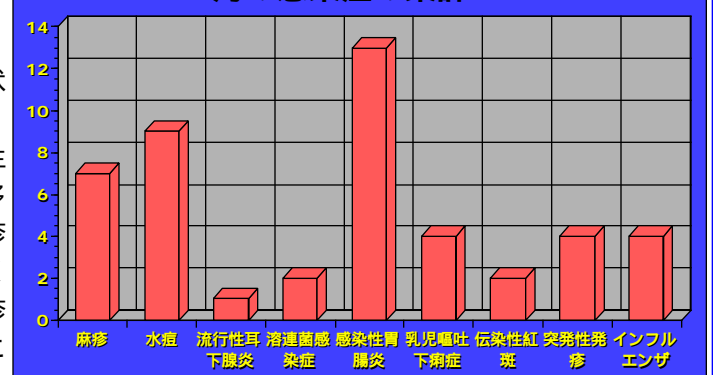


病気ひとくち知識

突発性発疹症

原因は、ヒトヘルペスウイルス-6と言われている。潜伏期は10~20日で、1歳未満の児が98%を占めるが2~3か月以下の児には少ない。症状は発熱から始まり、生まれて初めてのことが多く、最高体温は38~39が多い。典型的な例では発熱が2~4日持続し、解熱後に発疹(麻疹様、風疹様)が出現する。それ以外の症状は乏しく全身状態も比較的良好だが、下痢を伴うことが多い。発疹は1~2日で消失し、むしろ発疹が出てから機嫌が悪いことがある。合併症や後遺症の心配はほとんどないが、熱性痙攣が見られることがある。特別な治療法はなく、対症的(症状にあわせた、例えば解熱剤)に行う。

4月の感染症の集計



麻疹(はしか)がやっと下火になってきました。水痘(みずぼうそう)が少し増加しています。伝染性紅斑が、大きい児に見られています。

編集後記

気候は落ち着いてきているのに、かえって最近では風邪が多く見られ、喘息も目立ってきています。夜は結構寒くなります。せつかくのいい気候ですが、夜とひるの気温差に十分注意しましょう。

日本脳炎及び風疹の予防接種について
5月から上記の予防接種が始まります。両方とも無料となります。日本脳炎の無料券は当院で、風疹の無料券は学校で配布します。
接種期間は、日本脳炎5~7月、風疹5~6月(風疹は通年で受けられます。)
詳しくは院内掲示をご覧ください。

かわむらこどもクリニック
青葉区高松1-16-1 271-5255



目次に戻る

前の号

次の号